

オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業のうち  
地区推進事業に関する事業評価票

都道府県名 市町村名		岩手県 盛岡市
事業実施主体名		岩手県有機農業連絡協議会
事業の概要		<p>県内各地の有機農業者の現状を把握するための取組を起点に、情報共有と情報発信手段としてインターネットを活用し、消費者及び実需者とのマッチングを図るイベントを実施。また、有機農業等生産技術向上のための講習会等を開催した他、成果目標達成のために以下の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討会の開催</li> <li>・ 実証ほ場の設置</li> <li>・ アンケートによる消費者ニーズ及び流通状況の把握</li> <li>・ 各種認証制度に関する研修会の実施</li> <li>・ 産地育成のためのワークショップの開催</li> </ul>
成果目標の 具体的内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オーガニック農業実施面積の増加</li> <li>・ オーガニック農業により生産される農産物の生産量の増加</li> <li>・ オーガニック農業に取り組む農業者数の増加</li> </ul>
成果 目標 の 達成 状況	基準年 (平成 27 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 3,937 a</li> <li>・ 生産量 : 133.3 トン</li> <li>・ 農業者数 : 55 戸</li> </ul>
	目標年 (平成 31 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 37,687 a (基準年から 33,750 a 増加)</li> <li>・ 生産量 : 2,536.3 トン (基準年から 2,403.0 トン増加)</li> <li>・ 農業者数 : 120 戸 (基準年から 65 戸増加)</li> </ul>
	目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 5,950 a (基準年から 2,013 a 以上増加)</li> <li>・ 生産量 : 197.0 トン (基準年から 63.7 トン以上増加)</li> <li>・ 農業者数 : 83 戸 (基準年から 28 戸以上増加)</li> </ul>
	達成率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 1,676.6%</li> <li>・ 生産量 : 3,772.4%</li> <li>・ 農業者数 : 232.1%</li> </ul>
地方農政局長等 の意見		<p>計画どおり事業を実施した結果、オーガニック農業に取り組む農業者数が増加するとともに、実施面積及び農産物の生産量についても増加させることができたため、成果目標を達成した。</p> <p>本事業において、インターネットを活用した情報共有及び情報発信や技術指導・技術講習会等を実施したことは、地域の気候や土壌条件を踏まえた栽培技術の確立や普及のための取組として適切に実施されたものと判断できる。また、生産者、消費者及び実需者とのマッチングを図るために各種イベントを開催したことで、産地販売力の強化へと繋がったことに加え、各種認証制度に関する研修会等を実施したことは、新たな有機農業者の育成推進にも効果的な取組であったものと判断できる。</p>

**オーガニック・エコ農産物安定供給体制構築事業のうち  
地区推進事業に関する事業評価票**

都道府県名	宮城県		
市町村名	大崎市、美里町、涌谷町		
事業実施主体名	J Aみどりの有機農業推進協議会		
事業の概要	<p>有機農産物の販売企画力、生産技術力及び人材育成力を強化し、成果目標を達成するために、以下の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討会の開催</li> <li>・ 実証ほ場の設置及び現地検討会の開催</li> <li>・ 技術講習会の実施</li> <li>・ イベント等への参加による消費者・実需者との交流促進・意向把握</li> <li>・ 産地育成のための研修会の開催</li> </ul>		
成果目標の 具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オーガニック・エコ農業実施面積の増加</li> <li>・ オーガニック・エコ農業により生産される農産物の生産量の増加</li> <li>・ オーガニック・エコ農業に取り組む農業者数の増加</li> </ul>		
成果 目標 の 達成 状況	基準年 (平成 27 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 15,355 a</li> <li>・ 生産量 : 436.5 トン</li> <li>・ 農業者数 : 36 戸</li> </ul>	
	目標年 (平成 31 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 18,841 a (基準年から 3,486 a 増加)</li> <li>・ 生産量 : 548.0 トン (基準年から 111.5 トン増加)</li> <li>・ 農業者数 : 74 戸 (基準年から 38 戸増加)</li> </ul>	
	目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 24,225 a (基準年から 8,870 a 以上増加)</li> <li>・ 生産量 : 909.7 トン (基準年から 473.2 トン以上増加)</li> <li>・ 農業者数 : 40 戸 (基準年から 4 戸以上増加)</li> </ul>	
	達成率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施面積 : 39.3%</li> <li>・ 生産量 : 23.6%</li> <li>・ 農業者数 : 950.0%</li> </ul>	
地方農政局長等 の意見	<p>計画どおり事業を実施した結果、オーガニック・エコ農業に取り組む農業者数については目標の 40 戸を大きく上回る 74 戸に増加した。しかし、実施面積及び生産量については、着実に増加しているものの、一部ほ場が土地区画整備事業に該当したことや農業者の高齢化により、慣行栽培に切り替える農業者も多く、成果目標の達成には至らなかった。このため、実施面積及び生産量の増加に向け、より効果的な取組が行われるよう改善計画の策定を指導する。</p> <p>本事業において、実証ほ場を活用した現地検討会で技術指導・技術講習会等を実施したことは、地域の気候や土壌条件を踏まえた栽培技術の確立や普及のための取組として適切に実施されたものと判断できる。また、各種イベントに参加することで販路拡大を図り、消費者や実需者からの情報収集を実施したことは、産地販売力の強化へと繋がったことに加え、有機稲作技術研修会を実施したことは、新たな有機農業者の育成推進にも効果的な取組であったものと判断できる。</p>		